



特徴

- 専用のリギングやフライバーはal-12SBとal-8エレメントをフライイングしたりグランドスタックする際に有効に機能します。もちろんal-12SB単独での低音域アレイにも有効です。
- 取付け金具と汎用性の高いハードウェアにより、al-12とal-12SBは簡単にグランドスタックすることができます。al-12SBはal-12の1.5倍の高さです。専用のフライバーはグランドスタックやフライイングの時間を大幅に短縮することができます。
- V-Series System Engineと併用することで、最適な性能が得られるよう設計されています。

説明

al-12SBは、al-12ラインアレイシステム専用に設計されたサブウーファーです。al-12SBは、コンパクトでフライングする事が出来るエンクロージャーからハイパワーの低音再生を実現しています。al-12SBはal-12ラインアレイシステムとペアを組む事により、35Hz以下の低音再生を可能としました。al-12SBは、特別に低域出力を必要とするような環境（大規模なダンスイベントやレゲエなどのコンサート）では、hs-28やhs-221のようなハイパワーなサブウーファーと一緒にフライングアレイとして使用することができます。

現行のal-12SBはアレイとしてフライング出来るよう設計されており、フライング・カーディオイド構成にも対応しています。al-12SBはal-12エレメントとのグランドスタックが可能です。また、al-12SBFB(fli bar)を使用してal-12エレメントとの同一アレイでのフライングも可能となっています。

システムは新しい5"ボイスコイルで構成されています。これにより、al-12エレメントとal-12SBのフライングアレイ間の視覚的な対称性を確保しつつ、ウーファーがしっかりとした低音再生を行うのに十分なエンクロージャーボリュームを確保することができます。

リギングは4点懸架の構成で、al-12SBをバック・トゥ・フロントのパターンでフライングすることで、カーディオイド構成のアレンジを可能にしています。また、VUEロゴの対角にはフロント入力パネルがあり、カーディオイド構成の際のケーブル処理を容易にしています。

al-12エレメントとal-12SBが採用しているフライバーはal-12SBを容易にフライングでき、かつal-12のフライングも可能にしました。

また、al-12SBの下にal-12エレメントのアレイを吊ったりal-12SBの上にal-12エレメントをグランドスタックして使用することも可能です。

堅牢で多目的に使えるエンクロージャー

al-12SBエンクロージャは、al-12エレメントと同じ12層のデュラコートペインティングされた強靱なパーティ合板で製造されています。また、広範囲な内部補強により、共振のない低域性能を確保しています。パウダーコーティングされたスチールグリルには音響に影響を与えない加工がなされており、ドライバーを十分に保護しながら、al-Classの能力を最大限に発揮させています。

al-Classのために設計されたリギングウエアにより、al-12SBはフライングとグラウンドスタックの両方の構成でal-12ラインアレイシステムと完璧にマッチするよう設計されています。通常のアレイとカーディオイドアレイに対応するため、ノイトリックNL-4コネクターがal-12SBのフロントとリアに装備されています。

ハンドルとスキッドも標準装備です。



VUEDrive™の利点

al-12SBをVUEのVシリーズSystem Engineと組み合わせて使用すると、究極のパフォーマンスが得られます。

V4 System engineは、al-12SBサブウーファーを駆動するために最適化されたDSPプリセットを内蔵し、十分なパワーで2台のal-12SBをドライブすることができます。

